



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「ウィ・サーブ」

一宮LCスローガン 「健全な心と身体、感謝の気持ちで ^{からだ} ウィ・サーブ」

第1467回例会

2017~2018

No.10

紅葉例会

例会プログラム

と き 平成29年11月22日(水)12:15

ところ 一心

例会担当 計画委員会

スピーカーのご入場

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

スピーカーのご紹介

会長挨拶

各委員会報告

幹事報告

スピーカーの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

スピーカーのご退場



スピーカーのご紹介

NPO 法人 元気健康活動協会理事長

かとう ゆか
加藤由香様

◎テーマ

「歩き方・歩くことで人生が変わる」

◎プロフィール

1960年 一宮市生まれ

愛知淑徳高校にてソフトボール
でインターハイ出場。

日本体育大学体育学部体育学科
卒業後、一宮女子高等学校(現・
修文女子高等学校)勤務。

2004年 退職

2009年 NPO 法人 元気健康活動協会設立

2011年 大阪市立大学 非常勤講師

◎ LCIF \$1,000寄付ありがとうございます

L 杉山幸紀夫 (11)

L 佐藤 彰 (5)

()は回数

次の理事会 (第11回)

と き 平成29年12月13日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所 402

次の例会 (第1468回)

と き 平成29年12月13日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所 3F

空調設備設計施工・修理

(株)サン・エネルギー・サービス

一宮市今伊勢町本神戸字中道22 ☎24-4677

L 坂本 毅



織物製造・卸

ササキセルム株式会社

SASAKI SELLM CO.,LTD.

一宮市せんい2-6-18 ☎77-4338

L 佐々木 光 男

第 9 回理事会報告

と き 平成 29 年 11 月 8 日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所 402

出席者

L 伊藤 L 野村(政) L 五藤 L 佐藤(彰) L 立川
L 野寄 L 杉山 L 西尾 L 佐藤(正) L 中沢
L 大山 L 坂本 L 青山 L 石黒 L 山中
L 松山 L 中川 L 高橋 L 田中(秀) L 御子柴
L 浅野

1. チャリティゴルフ大会決算(10/17) 報告

親睦委員長 L 中川幸男より

決算書が提出され、承認された。

2. 日帰り例会決算(10/25) 報告

親睦委員長 L 中川幸男より

決算書が提出され、承認された。

3. ともいきまつり(10/28) 報告

青少年教育委員長 L 高橋 敬より

雨天の為、中止となり食材は全部ともいきに寄贈。

決算書が提出され、承認された。

4. 会員セミナー(10/30) 報告

会長 L 伊藤裕彦より

キャッスルプラザにて開催され、会員増強についての講義が行われた。

ZC L 大山恭範、家族及び女性チーム (FWT) 委員
L 大島八重子、会長 L 伊藤裕彦、会員増強・会則・
FWT 委員長 L 杉山幸紀夫の 4 名が出席。

5. その他

①国際平和ポスターについて

当クラブより 2 枚応募。

作品は例会報No.9 に掲載。

②中部経済新聞広告について

「新春ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区特集」
に掲載することに決定。¥16,200

③スペシャルオリンピックスボランティア募集について

2018 年 9 月 22 日~24 日に開催されるスペシャルオリ
ンピックのボランティアを募集する。

第 1466 回例会アテンダンス報告

会員数 181 名 家族会員 81 名

例会出席対象会員数 100 名

出席者 51 名 (メーク・アップ 4 名)

出席率 55%

第 1466 回例会報告

と き 平成 29 年 11 月 8 日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所 3F



スピーカー 大雄会クリニック院長 伊藤康雄様

一宮商工会議所にて、スピーカーの大雄会クリニック
院長の伊藤康雄様をお迎えして開催されました。

伊藤会長より先日行われました、日帰り例会の参加お
礼の挨拶に続きまして、終身
会員証の伝達式が行われ、L
後藤洋一に贈られました。

続いてメルビン・ジョー
ズ・フェロー・ピンの贈呈式
が行われ、L 阿部 勇、L 野
村政司、L 立川智浩に贈られ
ました。

今年度のクラブスローガン
である『健全な心と身体・』
の第二弾として伊藤会長のご
友人であります、スピーカーの伊藤康雄様から「糖尿病
による眼合併症について」ご講演をいただきました。

糖尿病はいろいろな合併症を発生させますが、その中
で目についての合併症である網膜症について分かりやす
くお話し頂きました。網膜症は網膜の細かい血管の損傷
によって目が見えにくくなったり、失明の危険がある危
険な病気です。糖尿病患者の 40%が網膜症を合併すると
いわれていますので、糖尿病と一度でも診断された方は
目に違和感があった場合は早めの受診が大切だそうです。
その時は L 井尾公治が大雄会の窓口になってくれるそう
なのでお願いいたします。

今回は、糖尿病網膜症について大変興味深いお話を聞
くことが出来ました。まずは糖尿病にならないように食
事をする時は野菜から食べて血糖値の上昇を抑えたり、
就寝前の食事も良くないそうなので注意しましょう。

その後アテンダンス報告、
テールツイスター報告、「ま
た会う日まで」斉唱、ライ
オンズローアの後、閉会の
ゴングと進み無事に例会は
終了しました。

例会担当 市民・環境保全・社会福祉副委員長 御子柴孝明



新会員セミナー報告

と き 平成 29 年 11 月 8 日(水) 18 : 00

ところ 一心

出席者

L 伊藤裕彦	L 大山恭範	L 野村政司
L 五藤一樹	L 佐藤 彰	L 立川智浩
L 杉山幸紀夫	L 佐藤正剛	L 松山 栄
L 坂本 毅	L 青山吉光	L 中川幸男
L 高橋 敬	L 田中幸雄	L 石黒 薫
L 山中一史 (新会員)	L 浅野俊幸	L 御子柴孝明
L 新井 誠	L 志賀龍司	L 坪内章浩
L 野村一詞	L 橋詰和良	L 浅井重宣
L 大島基睦	L 国本 実	L 児山 司
L 下田心也	L 吉田日人	



例年この時期に3年未満の会員を対象に行われます、新会員セミナーを本年度も受講者11名の参加にて開催させていただきました。

講師に一宮ライオンズクラブの偉大なるL大山恭範、L野村政司のお二人にお願いして、まずは、L野村の繊細な説明にて会員にわかりやすく講話をして頂きました。新会員も真剣に話を聞いて理解してくれたと思います。L大山は、大胆でユーモアのある話でメンバーも笑いの中で和んだ講話でした。さすが、ガバナー候補・・・

その後、懇親会ではL坂本 毅の乾杯で、宴が始まりました。セミナーのような緊張感はなく、参加メンバー全員が、和気あいあいと楽しく時間が過ぎました。

最後に、L田中幸雄に締めていただき、無事新会員セミナーを終了しました。

みなさん、一宮ライオンズクラブに多く参加して頂ければ、より楽しくなると思います。

今回のセミナーにご参加いただきましたメンバーの皆さんお疲れ様でした。

会長 伊藤裕彦



糖尿病プログラム

糖尿病教育への意識向上、視力の維持

世界保健機関は、世界中で4億2,200万を超える人々が糖尿病を患っていると概算しています。糖尿病は、2040年までに6億4,200万人以上が罹患すると予想される世界中で増加している疾病です。

糖尿病と視力の喪失

糖尿病を患う人々は、糖尿病性眼疾患により視力を喪失する危険があります。これは、多くの国で初発失明の第一の原因となっています。1型及び2型糖尿病を含むすべての糖尿病患者がリスクにさらされています。そのため、糖尿病を患っている人は、少なくとも年に1回は瞳孔拡張検査を受けることをお勧めします。

糖尿病は、心臓発作、脳卒中、腎不全、脚切断、神経損傷などの他の合併症も引き起こすことがあります。妊娠中は、糖尿病の管理が行き届いていないと、死産などの合併症のリスクが高まります。

ライオンズと糖尿病教育

ライオンズは、上記の統計情報と懸念事項を念頭に置き、糖尿病プログラムを通じて行動を起こしてきました。ライオンズの活動では、糖尿病の意識向上、教育、予防、発見、管理、研究を支援します。

力を合わせて糖尿病と戦う

ライオンズは地元の地域社会パートナーや国の糖尿病関連団体と連携して、年間を通じて糖尿病の意識向上と教育を促進しています。ライオンズは、11月14日に国際糖尿病連合(IDF)の主導で毎年行われるキャンペーン世界糖尿病デーにも参加します。

—国際協会ホームページより—



心地よい空間の主役はあなたです
KanZEON
株式会社 かん・ぜおん
一宮市富塚字山寺 18
TEL 53-6350 FAX 53-6351
L 佐藤 彰

(資) タツミヤ

一宮市栄1-6-8
TEL 71-3435 FAX 77-5663
L 佐藤 克巳

2017~2018年度 国際会長メッセージ



国際会長
ナレッシュ・アガワル

必要なのは一人ひとりのライオンズム

多くを体験し、多くを目にした盛りだくさんのバカンスを過ごしたことがありますか？ 帰宅した時には、家族や友人にすべてを語りたと思うでしょう。しかし、細部まで詳しく物語るだけでなく、自分の感じた興奮や、生まれ変わったような気持ちさえ、正確に伝えるのは難しいものです。自分の体験や驚きを、言葉で語り尽くすことなど出来ないからです。

私も今、同じようなもどかしさを感じています。100周年大会とそのすばらしさを言葉にしてお伝えしたいのですが、実感出来るのはその場に立ち会った者だけでしょう。このパーティ、お祝いには、世界の至るところからライオンズが集まりました。ライオンズのこの普遍性は、記憶に留めるべき重要な点です。ほとんどあらゆる地域に住む私たちが、一つの場所で一週間をともにしました。

本当に心の躍るものですが、廊下を歩いていても、エレベーターに乗っていても、自分を囲んでいるのは世界中から来たライオンズです。そしてその利点は、見知らぬ人同士がすぐに友達になれるということです。私たちを結ぶ奉仕の絆は、文化・習慣・言葉の明らかな違いを超えて、ライオンズが直ちに仲間意識を持てるようになっています。

大会への出席者はまた、ライオンであることの喜びを再確認します。世界を住みよくしている地球規模の奉仕組織の一員として、視力保護、食料支援、環境改善のために役立てるのは、どれほどすばらしいことでしょう。

シカゴ大会では奉仕の100年を記念し、今後数年間の進路を決めました。私たちは今後、視力に関する伝統的

な奉仕を続ける一方で、食料、環境、小児がん、糖尿病にも重点的に取り組んでいきます。大小を問わず、ご協力いただければ幸いです。というより、皆さんの貢献が必要なのです。



「ウィ・サーブ」を推進していただき、ありがとうございます。例会に出席すること、パンケーキを裏返すこと、眼鏡を収集することなど、ライオンとしての行動はどれもかけがえのないものです。「あなたに出来なくて、私に出来ることがあります。私に出来なくて、あなたに出来ることがあります。だから、一緒にやればすばらしいことが出来るのです」というマザー・テレサの言葉のように。

したがって、シカゴに来ることの出来なかった皆さんは、ライオンとして何をしているかを確認めさせてください。「ウィ・サーブ」の受益者は、毎年合わせて1億人を超えています。これも驚くべき数字ですが、別の数字にも目を向けてみましょう。今年度、私が心から願うのは、140万人のライオンズがそれぞれに奉仕することです。ライオン一人ひとりに、多少ともライオンズムを発揮していただく必要があるのです。

会員投稿欄

助六ずし

伊勢神宮の正式参拝と志摩観光ホテルの食事には魅力がいっぱい。

いかなる理由があろうと、私はこちらを優先して出席した。

セレブに心から満足する私の横にL野寄(計画委員長)が神妙な顔でため息をついている。今回の支出を今後どこでコントロールすることに悩んでいる。



「そんなこと会長にまかせなさいよ」と私。向こう側のL石川が言った。

「いつかの例会食事を助六ずしにしたらどう」話は決まった。

安心したL野寄はうなずいて10,000円のフレンチを賞味出来た。おまけに席に出された飲み物代は伊藤会長のごちそうであると聞いて益々いい気持ちになった。

ありがとうございました。

大島八重子

新車・中古車・車検・保険
合資会社 ノリヤス商会

一宮市音羽1丁目8-1 ☎24-0860
マイカーセンター 一宮市緑4丁目12-4 (76)4573
L 佐藤正剛